



YUKIKO SAWADA

- **Areas I have lived in**

Sapporo City, Tokyo, Shiga Prefecture , Osaka City

- **Work performed**

Shiga Prefecture:

General affairs, road administration (budget management, road management)

Expo:

Program management to promote co-creation activities, facility management and operations

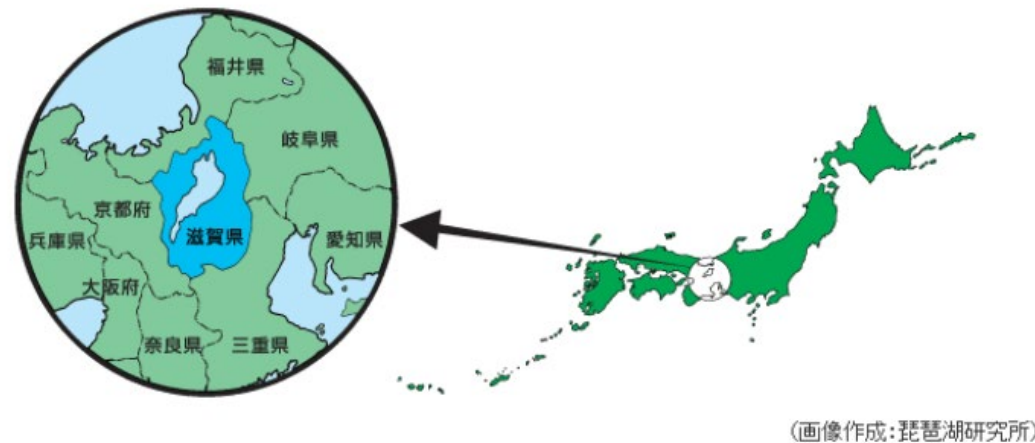
- **Hobbies:** Traveling, eating delicious food

- **Design thinking**

Starting in 2017 as an off-site activity, a group of motivated staff members launched PolicyLab.Shiga. Since then, I have valued a human-centered approach.

What's Shiga Prefecture like?

- Shiga Prefecture is located almost in the center of Japan, bordering Fukui Prefecture to the north, Gifu Prefecture to the east, Mie Prefecture to the southeast, and Kyoto Prefecture to the west.
- Lake Biwa, Japan's largest lake, occupies about one-sixth of Shiga Prefecture's total area (approximately 4,017 square kilometers) in the center of the prefecture and is surrounded by mountains.
- Lake Biwa's water once faced pollution issues, but citizens worked together to improve its quality. Since then, Shiga Prefecture has focused its efforts on businesses that enhance water quality.



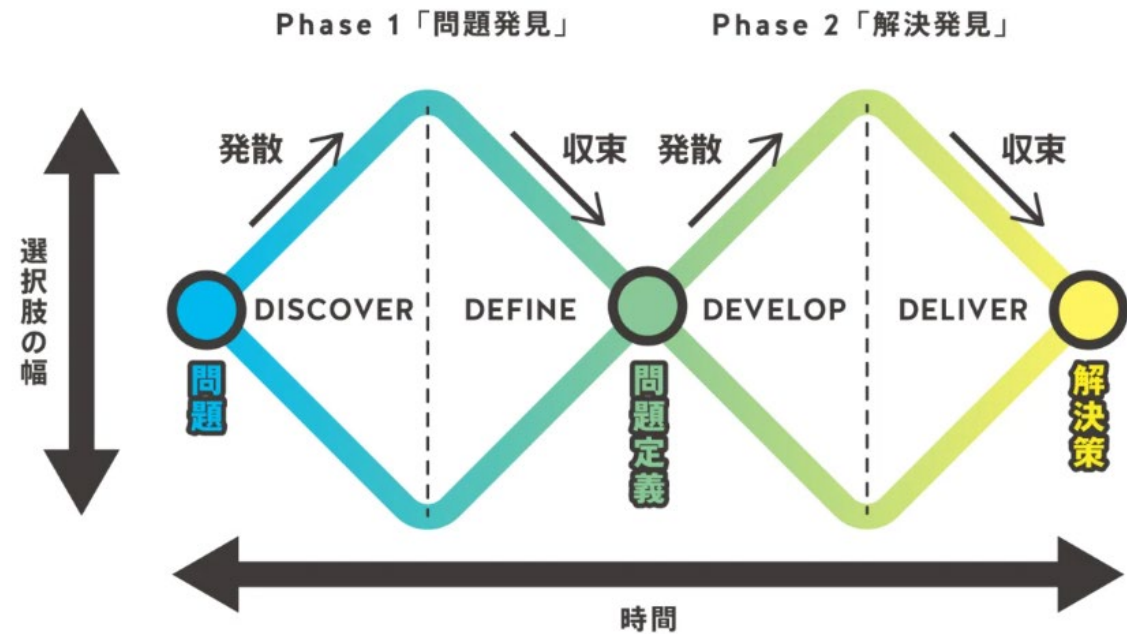
<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/gaiyou/>



How did we become interested in design thinking?

Design thinking refers to “the specific cognitive activities employed by designers during the design process”.

(Source: Wikipedia)



参考：D.A.ノーマン「誰誰のためのデザイン？ー認知科学者のデザイン原論 増補・改訂版」新曜社、2015年



What we tried

Designing ○○'s 2030 Life in Shiga

2017年9月 - 2018年3月

Phase 1 「問題発見」

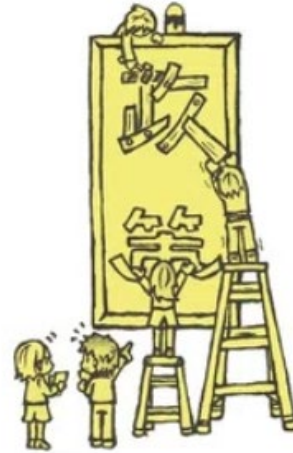
Discover
problems from
people's true
feelings.



2018年5月 - 2018年7月

Phase 2 「政策のアイデア&プロトタイピング」

Discuss
problem-
solving ideas
with various
people and
translate them
into policy.



Phase 1: Discovering problems

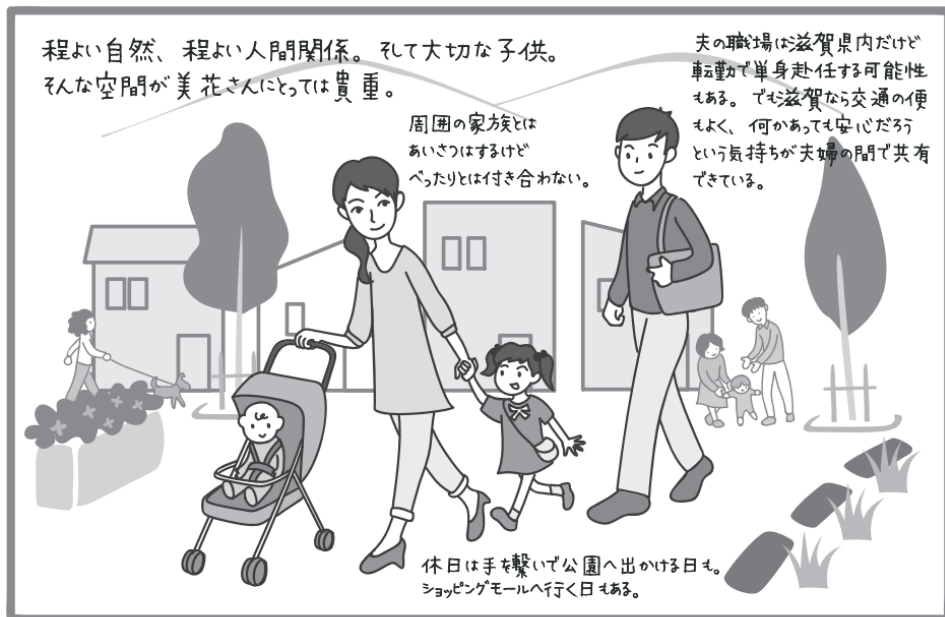


Phase 2: Brainstorming policy ideas together!



Created persona

Using the results of multiple interviews as source material, we depict the person's current lifestyle through words and graphics.



私、滋賀に「移住」しました。

加藤美花さん（大津市在住 35 歳 女性 主婦）

加藤美花さんは、愛媛出身の夫、5 歳になる長女、10 ヶ月になる長男の 4 人暮らし。美花さんは京都市内の企業に勤めていますが、夫の職場が滋賀県内にあることから、結婚と長女の出産を機に大津の新興住宅地に引っ越しました。

美花さんは県外（関西）のとある市の生まれ。学生時代まで住んでいたその地域は、常にお互いが見えすぎて、自分が地域のなかでどう見られるかを意識しあうようなコミュニティでした。地元の人の噂話も耳にするのが日常だった美花さんは、そんな地域の人間関係にぼんやり違和感を感じながら過ごしていました。その反動で、高校～大学は京都・大阪といった都会の方へと進学します。

そんな美花さんが結婚して滋賀に引っ越した大きな動機の一つが、その地域の人々が「お互いがほどよい距離感で生きている」と感じたことでした。生まれ故郷と違って、お互いに興味を持つこともないし、噂話をするということもない。自分達の価値観に邪魔されず、綺麗な家に住み、綺麗な服を着て、働きに出る、そういった生き方ができる街だと感じたのです。そして適度に自然を感じることでできる滋賀は、建物や人で溢れかえる都会の空気に疲れるようなこともなく、これから生まれる子どもに安心して育ててもらうことができそう…。いわば地方や都会からの「移住」のような気持ちで一軒家を購入しました。

現在は育児休暇中で、一日のほとんどを子供たちと一緒に過ごしています。普段は家の中ですが、時々子供と一緒に近所の公園に出かけ、遠くに見える琵琶湖の景色を見ながらリラックスしています。新興住宅地なので自分と同じ世代の親子に公園で時々会うことがありますが、お互い同じ価値観・距離感を望んでいるものだと思うから、さほど人間関係が気になりになることもありません。この街は、そんな気持ちで子供たちと一緒に過ごすことのできる、貴重な空間なのです。



Envisioning Shiga Prefecture in 2030 in the Post-COVID Society (2020)

- After exchanging views with experts both in Japan and overseas, the governor felt it was crucial as a personal matter to envision the post-COVID society and to perceive its shape.
- Particularly since the next decade was expected to see accelerated change across various fronts, a persona for ten years later was created.
- The project centered on the generation that would be working at its core ten years later, bringing together diverse individuals regardless of occupation or gender.



北村 誠 2020年48歳 → 2030年58歳

住所	生まれも育ちも大津市。商店街の店舗兼一軒家にずっと住んでいる。シャッター街化が顕著で、昔の保っていた時を知っているものとしては、寂しい気持ちがある。
家族	妻（58歳）、娘夫婦、孫（5歳） 妻は幼なじみ。中学生の時から交際し、25歳で結婚。今は娘が店の代を継いでいる。娘婿も地元出身で商工会議所職員。孫は男の子。
職業	京都の私立大学商学部。大学卒業後、食料品関係の会社で数年修業。店を継いだ。学生時代は野球に打ち込み、熱狂的な阪神ファン。
過ごし方	朝10時～夕方6時まで店の仕事。配達や店番。朝起きて、散歩と新聞を読むのが日課。夜は家族と過ごすか、商店街仲間と飲みに行く。お酒大好き。

性格・人間関係等

人懐っこい。音好き。細かいことを気にしないおらかな性格。なんちゃってロマンチスト。情に厚く、涙もろい。単休そうに見えて寂しがり。困った人を見かけたら放っておけない。時々、ただ酒を配っては妻に怒られる。ポチポチ禁煙したいと思っているが、なかなか禁煙できない。仕事は直接人と会わないと良い仕事ができないと考えており、オンライン化の時代の流れに若干の抵抗感がある。

価値観等

地元に関心を持っている。そこそこ暮らせば幸せ。
チャレンジャーではなく、伝統を守ることに誇りを持っている。過去や先祖へのリスペクトがある。
人との繋がりを大事にする。
自分は「昭和型人間」と自負する。

悩み・不満等

自分の店は雇調だが、商店街全体の行く末を心配している。行政がもっと補助金を出したらよいと感じている。
健康面が気になる最近。禁煙したいと思っているが、好きなお酒を飲むとタバコを吸ってしまう。禁煙の医道屋が潰えることに時代の流れを感じている。

その他

地元の祭りでは中心的な役割を担っている。
地域の消防団に参加している。



-

Future Life Village

Thank you for your attention !

